

2007年春号

朗読

二五二八



NPO 日本朗読文化協会

「第5回朗読の日」 博品館公演決定!

2007年6月15日(金)・6月16日(土)・6月17日(日)の3日間5ステージ!

ご出演の皆さんと作品

(五十音順)

6/15(金)Aステージ

【開演17:30】

安倍眞寿美「三年目」
岩瀬弥永子「宮尾本平家物語〈四〉玄武の巻」
伊達裕子「蜘蛛の糸」
田中邦子「高尾山・フクジュソウ」

松島邦「青梅雨」
宮内佳代子「スイート・ラバース」
余語久子「葉桜と魔笛」
渡部玲子「絵本千の風になって」

6/16(土)Bステージ

【開演11:00】

市原タツ子「晩夏の光」
臼田敦子「血まみれのマリア」
大槻泰子「晩菊」
オリオン「ちっちゃなかみさん」
豊島綾子「鼻」
西田久美子「源氏物語より御法」
安田綾子「桃子」

6/16(土)Cステージ【開演16:00】

五十嵐和子「水明り」
土岐志のぶ「吾輩は猫である」
望月鏡子「奉教人の死」
驢馬の耳「インパクトの瞬間」・「弓浦市」・「初蕾」

6/17(日)Dステージ【開演11:00】

池田美智恵「マネー・エイジ」
かもめ「のはらうた」
行田夏枝「金色夜叉」
小金洋子「蛇髪の子」
小林道子「山月記」
声のことばの勉強会「ゼロ弾きのゴージュ」
坂本有子「たけくらべ」
原郁子「朝顔」
本間恵子「紀ノ川」

6/17(日)Eステージ【開演16:00】

有賀康子「秘密」
稲本由美子「六の宮の姫君」
海老澤良子「梅雨の傘」
照井恒衛「生きる／つまづいた おかげで」
長野淳子「犬小屋」
早川とし子「佐賀のがばいばあちゃん」
深澤真理子「虚無のつばやき・・・」
福本富美「通夜の客」
山本暁子「夢十夜」

朗読の世界へ

5周年記念公演

聴くためのしみに出すよろこび

2007年
6月15日(金) - 17日(日)
博品館劇場 6/15(金) 17:30 6/16(土) 11:00 16:00 6/17(日) 11:00 16:00
料金 ¥3,000 (全席自由)

演出/成瀬芳一
主催/NPO日本朗読文化協会
協賛・協力/住友信託銀行 八重洲ブックセンター
製作/「朗読の日」実行委員会

博品館劇場
TEL: 02-471-3002
FAX: 02-471-3003
E-MAIL: info@hokushin.co.jp
〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1

高橋俊三

「猫また」徒然草より

6/15(金)【開演17:30】

浦のり子「ラブ・レター」

6/16(土)【開演11:00】

「60歳のラブレター」

6/16(土)【開演16:00】

壤晴彦・りゅうの目のなみだ

6/17(日)【開演16:00】

*各公演、休憩時間に児玉朗先生による「声あそび」があります

2007年

6月15日(金)

-17日(日)

博品館劇場

6/15(金) 17:30

6/16(土) 11:00・16:00

6/17(日) 11:00・16:00

料金 ¥3,000

(全席自由)

演出/成瀬芳一

主催/NPO日本朗読文化協会

協力・協賛/

住友信託銀行

八重洲ブックセンター

製作/「朗読の日」実行委員会

第5回「朗読の日」

当日裏方ボランティアスタッフ募集

第5回「朗読の日」博品館公演を成功させるため、NPO日本朗読文化協会会員のみならず、当日の裏方などのお手伝いをしていただく、ボランティアスタッフを募集しています。

裏方ボランティアスタッフとしてご参加された方には当日のお弁当と、ご希望日(担当ステージ以外の日)の入場券(3,000円)を1枚差し上げます。

★日にち

・6月15日(夜)

・16・17日(昼・夜)の計5ステージ。

複数ステージ参加歓迎です

1ステージでも結構です。

★仕事の内容

・受付・チラシ等配布、物販、案内、進行・楽屋係など

★部署の割り振り、日程、当日の仕事のタイムスケジュールについては、後日ご連絡いたします。

★ご希望の方は、会員番号を明記してNPO日本朗読文化協会事務局あてにFAXまたは郵送で、お申し込みください。

日本朗読文化協会協会員による朗読CD
「声にして楽しむ源氏物語」がついに完成



昨年10月末に行われたオーディションで選ばれた、いずれ劣らぬ精鋭が、CD製作にチャレンジしました。12月10日、あくまでもプロフェッショナルとしての厳しいレコーディングを経て来る6月6日、待望の2枚組みCDがキングレコード株式会社より、発売されることになりました。

ただいま、オリジナルジャケットの製作が着々と進んでおります。6月15日より開催される「第5回朗読の日」の博品館ロビーでは、出来立ての美しいCDが、みなさまをお待ちしていることでしょう。

Disc 2		Disc 1	
一、末摘花	安倍真壽美	一、桐壺	宮崎弥生
二、朧月夜	坂本有子	二、藤壺	秋山雅子
三、六条の御息所	加藤敬子	三、空蝉	岩瀬弥永子
四、明石	松島邦	四、夕顔	福田雅世
五、源氏物語の魅力 瀬戸内寂聴		五、若紫	飯島品子

NPO日本朗読文化協会
「認定講師資格取得試験」
合格おめでとうございます。

NPO日本朗読文化協会「認定講師資格取得試験」
に合格された方々

有賀康子・稲本由美子・伊馬匣子・岩瀬弥永子・臼田敦子・大谷智勢子・加藤敬子・小金洋子・早川とし子・松島邦・宮内佳代子・宮崎弥生・安田綾子・矢内のり子（敬称略・五十音順）
今後一層、朗読文化発展の為に活躍されますよう願っております。

～朗読講師ご活躍の記録～

- 有賀康子
- 「やさしい朗読～入門編」東京カルチャーヴィレッジ
- 稲本由美子
- 「やさしい朗読～入門編」東京カルチャーヴィレッジ
- 伊馬匣子
- 「朗読」カルチャー（秦野）
- 「はじめての朗読」カルチャー（伊勢原）
- 岩瀬弥永子
- 「初めての朗読」NPO日本朗読文化協会（赤坂）
- 臼田敦子
- 「初めての朗読」NPO日本朗読文化協会（赤坂）
- 大谷智勢子
- 「産経学園朗読教室」（高松）
- 加藤敬子
- 「朗読へのお誘い・声にして楽しむ源氏物語」三越カルチャーサロン
- 小金洋子
- 「声に出して楽しむ」カルチャー（新所沢）
- 「初めての朗読」NPO日本朗読文化協会（赤坂）
- 「朗読を楽しむための基礎講座」//
- 早川とし子
- 「楽しい朗読」カルチャー（小田原）
- 「ひろこ・いちかわカルチャーサロン」（小田原）
- 松島邦
- 「朗読」カルチャー（ひばりが丘）
- 「声にして楽しむ源氏物語」カルチャー（亀有）
- 「朗読を楽しむための基礎講座」NPO日本朗読文化協会（赤坂）
- 宮崎弥生
- 「朗読・ナレーション」カルチャー（稲毛海岸）
- 安田綾子
- 「朗読」カルチャー（久喜）
- 矢内のり子
- 「声に出して楽しむ」カルチャー（武蔵境）
- 「初めての朗読」NPO日本朗読文化協会（赤坂）
- 住友信託銀行虎ノ門コンサルティングオフィス「セミナー」
担当：稲本・松島・宮内・矢内

名誉会長 瀬戸内寂聴
文化勲章受章パーティー

2月8日に帝国ホテルで、NPO日本朗読文化協会名誉会長の瀬戸内寂聴さん文化勲章受章お祝いの会が、開かれました。

各界から著名な方々も大勢集まった盛大なパーティーでした。朗読協会会員（飯島・稲本・加藤・早川）もお手伝いに伺いました。



八重洲朗読会

この1年の朗読作品と朗読者です。



第12回 2.26

川端康成 百合「掌の小説」より・土岐志のぶ
東野圭吾 女も虎も「輝きの一瞬」より・矢内のり子
阿久悠 富士を見て「恋文」より・深澤真理子
山口瞳 江分利満氏の優雅な生活・ジエム小野田

第18回 8.13

辻井喬 世の終りの向日葵「過ぎてゆく光景」より・小金洋子
いぬいとみこ 川とノリオ・渡部玲子
丸木俊 ひろしまのピカ・矢内のり子
稲垣昌子 ほりよをみた日・小金洋子
アツ・礼子 ネルソンさんあなたは人を殺しましたか?・臼田敦子

第13回 3.25

茨木のり子 娘たち・よりかからず・私が一番きれいだった時
・河崎早春とスタッフ一同
山本一力 道三堀のさくら・木村香代子
志賀直哉 菜の花と小娘・西沢黎
吉行淳之介 寝たままの男・河崎早春

第19回 9.24

今井恵子 あるボランティア活動「ジョー・ジョーの広場」より・田中邦子
宮沢賢治 とっこべとら子・行田夏枝
向田邦子 魚の目は泪「父の詫び状より」・宮崎弥生
江戸川乱歩 人でなしの恋・宮下郁子

第14回 4.22

向田邦子 ゆでたまご「男どき女どき」より
臼田敦子
川上弘美 神様・飯森都
高橋治 風の盆恋歌・海老澤良子
斎藤隆介 ひさの星・なんむ 一病息災・野村ゆき

第20回 10.28

太宰治 富嶽百景・井汲春江
桂小南 てんしき「おもしろ落語ランド」より・久保川賢一
田辺聖子 虚無のつばやき…一葉『十三夜』「一葉の恋」より
深澤真理子
常磐新平 妻恋「銀座24の物語」より・有賀康子

第15回 5.27

宮沢賢治 雨二モマケズ 群読
三浦哲郎 ののしり「モザイク1」より・内藤千春
藤沢周平 梅雨の傘「日暮れ竹河岸」より・市原タツ子
宮沢賢治 注文の多い料理店・佐々木健
太宰治 斜陽・望月鏡子

第16回 6.24

森瑤子 月の輝く夜に「東京発千夜一夜」より・稲本由美子
加藤多一 馬を洗って・鈴木瑠以子
谷崎潤一郎 刺青・五十嵐和子
小川未明 赤い蠟燭と人魚・秋山雅子



第17回 7.28

飯島晶子 唱歌 早口言葉「声を出せば脳はルンルン」より
飯島晶子
原田宗典 廣のビーチ「海の短編集」より・菅野洋一郎
森瑤子 シナという名の女・宮内佳代子
司馬遼太郎 十両の馬「功名が辻」より・飯島晶子

第21回 07.1.20

山田香織 わたしの尊敬する樹 水やり三年苔はり十年
藤代三千代
ワッパズ・カッ 赤いワインに涙が…・稲本由美子
夏目漱石 吾輩は猫である・児玉朗

どのプログラムも好調で、毎回満席のお客さまを迎えられるようになりました。

第22回 2.24

池波正太郎 舞台うらの男「谷中・首振り坂」より・飯森 都
斎藤隆介 へや・花さき山・野村ゆき
五木寛之 朝の別れ「恋歌」より・海老澤良子
藤沢周平 験試し「春秋山伏記」より・松島邦

第23回 3.25

みらいなな 葉っぱのフレディー いのちの旅・清瀬明音
山田詠美 visionary 「A2Z (エイ・トゥ・ズィ)」より
木村香代子
藤沢周平 おぼろ月「日暮れ竹河岸」より・市原タツ子
小林察(編) 筑波日記「竹内浩三全集2」より・佐々木健



そして、これから…

第24回 八重洲朗読会

4月21日(土) 17:00~18:30 (開場16:30)

「ごんぎつね」	新美南吉作	伊達裕子
「草乃丞の話」	江國香織作	小川弘子
「髪結」	海野弘作	宮内佳代子
「弓浦市」	川端康成作	河崎早春

第25回 八重洲朗読会

5月19日(土) 17:00~18:30 (開場16:30)

「あるはれたひに」	きむらゆういち作	横井敦子
「おかあさん」	サトウハチロー作	飯島晶子とVoiceK
「三角波」	向田邦子作	松本由美子
「秘花」	瀬戸内寂聴作	飯島晶子



7月・8月(平和を願って)・9月の出演者 募集!!

出演希望者は、なるべく未上演の作品をお選びください。初めての方は、テープをお送りください。皆さまのご参加をお待ちしております。

八重洲朗読会実行委員 望月鏡子 早川とし子 田中邦子

「ボランティアグループかもめ」の活動について

～近況のご報告～

NPO日本朗読文化協会の中に「ボランティアグループかもめ」が発足してから三年になります。当時はまだ協会の組織が何もなかった頃で、協会員のグループの始まりでした。それから現在まで、熱心な会員の参加により活発な活動が続いております。

台場高齢者在宅サービスセンター“湖聖会”、渋谷区総合ケアコミュニティ“せせらぎ”、ペネッセスタイルケア“グランド瀬田”、芝公園児童館“お話の館”と、お年寄りや子供達のためにどうしたら楽しんでいただけるか、それぞれが工夫をこらして訪問させていただいています。又、山王病院の妊婦さんとお腹の赤ちゃんへの読み聞かせの指導や、八重洲ブックセンターでの毎月の「八重洲朗読会」、年一回住友信託銀行東京中央支店での「60歳のラブレター」朗読会、毎年8月港区と協賛の「声に出す平和への祈り」朗読会等、協会のすべての行事に「かもめ」会員の力は大きいと思います。

去る2月10日、高輪区民センター区民ホールで行われた第3回「かもめ朗読会」は盛況のうちに終わりました。

この会も始めは発表の場を作り、朗読力の向上を図ると共に、社会奉仕の意味を含めて試みたものでした。第1回の時は大きなホールにお客様はチラホラという淋しいものでした。でもメンバーの熱意で続けてきたのです。



朗読会は、舞台の出演以外の舞台裏の進行や照明、音響、チラシ制作その他のすべてを“手作り”で行っております。その作業がメンバーの結束にもつながり、又大変勉強になります。今回初めて、6月の博物館での「朗読の日」公演に、「かもめ」の有志で何か発表出来ないかと考え、試みに工藤直子の「のはらうた」を取り上げてみました。今年の「朗読の日」はグループでの出演歓迎という協会の方針なので、再度練り直し、参加することに決定しました。

こうしたこつこつと地道に活動してきた「朗読に対する熱意」が、朗読力の向上と共に社会への貢献として、少しずつですが実ってきたように思います。

皆さんも是非「かもめ」に参加され一緒に活動しませんか？

お待ちしております。

有賀康子



ホームページにアクセスを!!
最新情報がいつも更新されています
より新しい情報は

ホームページでゲット!
会員のお知らせコーナーも

あります!
<http://www.rodoku.org/>

NPO日本朗読文化協会主催「児玉朗朗読教室」の新規受講生を募集いたします。

朗読を楽しむための基礎講座 [1年間/前期・後期の2期制]

対象 これから朗読を始める人、朗読を始めから勉強したい人

*日本朗読文化協会会員でない方の受講も可能です。

募集定員 9名

会場 赤坂教室

受講料 <前期> 48,000円:教材費含む <後期> 51,000円:教材費・発表会経費含む

*「朗読を楽しむための基礎講座」については、基本的に前期・後期の2期制としますが、

前期を終了した段階で研究科Aコースに移行することもできます。

* 後期末に教室主催で発表会を行います。(ABCとも、後期詳細日程未定 全15回30時間)

朗読を楽しむための基礎講座A

開講日時 火曜日 13:30～15:30

期間 <前期>2007年4月3日～9月18日 (全15回30時間)

朗読を楽しむための基礎講座B

開講日時 火曜日 18:30～20:30

期間 <前期>2007年4月24日～9月18日 (全15回30時間)

講師 A、Bとも当協会認定講師(小金洋子・松島邦・矢内のり子)と児玉朗

朗読を楽しむための基礎講座C

開講日時 金曜日 10:30～12:30

期間 <前期>2007年4月13日～9月21日 (全15回30時間)

講師 当協会認定講師と児玉朗

「児玉教室」研究科Aコース《朗読は楽しい》

対象 日本朗読文化協会主催の教室、または他の朗読教育機関で朗読の基礎修行を経験しとことのある人。朗読の楽しさを
知っていて、かつ、自分の朗読に磨きをかけることに意欲のある人

開講日時 第1・第3・第5金曜日 13:30～16:30

期間 4月期:4/20・5/18・6/1・6/29・7/6・7/20・8/3・8/31・9/7・9/21

10月期:10/5・10/19・11/2・11/16・12/7・1/18・2/1・2/15・3/7・3/21

受講料 <各期> 48,000円(教材費3,000円を含む)

「児玉教室」研究科Bコース《朗読の専門家・指導者を志して》

対象 旧研究科IまたはII、または現研究科Aを終了して、専門的に朗読を実践・研究・指導することを志す人。

開講日時 第2・第4金曜日 13:30～16:30

期間 4月期:4/13・4/27・5/11・5/25・6/8・6/22・7/13・7/27・9/14・9/28

10月期:10/12・10/26・11/9・12/14・1/11・1/25・2/8・2/22・3/14・3/28

受講料 <各期> 48,000円(教材費3,000円を含む)

*各コースとも 日本朗読文化協会会員に限る ・募集定員 9名 ・会場 赤坂教室(予定)・講師 児玉朗

河崎早春の朗読教室 イメージを言葉にのせて

1回毎の教室です。

「読む」のでなくて「語って」みませんか?

5月31日(木) A:10:30～1:00 B:2:00～4:30

個々のレベルに合わせた個人レッスン。各定員10名。

6月28日(木) 1:30～4:00

イメージを言葉に重ねる方法を、徹底的に考えてみる

ワークショップ。目からウロコの体験を…。定員20名

受講料:1回4000円(非協会員4500円)

飯島晶子朗読教室

～作品とあなたの声で織り成す朗読の世界を

ひとつひとつ広げてみませんか!～

日 時:毎月第4土曜日(原則)

午後1時30分～4時30分

会場:赤坂教室

定員:15名

チケット制:5回分 21,500円(教材費含)

全講座お申し込み・お問合せは03(3479)4344(日本朗読文化協会事務局)

男性専科一日体験『愉快的音読・朗読』参加者を男性のみに限定して試みる初めての朗読・音読ワークショップ。

日時:4月24日(火)18:30～20:00 会場:八重洲ブックセンター8階ギャラリー

参加費:3,000円(教材費込み 当日払い) 講師:児玉朗、NPO日本朗読文化協会の推薦講師

対象:男性に限る 年齢制限なし 定員:30名(申し込み先着順) 主催:八重洲ブックセンター/NPO日本朗読文化協会

内容:1.朗読のための基礎訓練 2.新聞・雑誌の記事から 3.名作を音読・朗読する ○夏目漱石『坊ちゃん』から

*参加ご希望の方は、八重洲ブックセンター(03-3281-7797) NPO日本朗読文化協会(03-3479-4344)



優しい朗読文化の使者に！ 山王病院母親学級

～18週目頃から赤ちゃんは
親の声を波長として感じる～
協会のメンバーが、山王病院母親学級
の中で、赤ちゃんへの胎教として、妊婦
さんと一緒に絵本を読むという時間を
持つようになって1年半。

「声を出して何かを読む機会はありますか？」と伺う
と、手を上げる方は、ちらほら、全くいらっしゃらないこ
ともあります。けれども、簡単な発声練習をして、絵本を
手にしてみると、照れた小さいお声も不安なお顔も明るい
表情に変わります。これが赤ちゃんに良い影響を与えない
はずはありません。

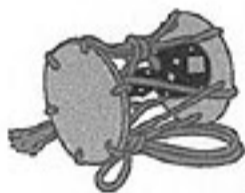
「絵本の朗読」が、母性の優しさを引き出し、まだ見ぬ
赤ちゃんとの絆を再確認する良い機会になっているのでは
と嬉しくなります。

そんな気持ちを味わいながら「山王病院お母さんの声を
赤ちゃんに届けませんか」のメンバーは 月に一度 第二
水曜日に 赤坂にある山王病院の母親学級にボランティア
として活動しています。

一緒に活動して下さるメンバーを募集しています。
これまで何か教える経験を持つ方大歓迎です。上手に読む
というよりも妊婦のみなさんと一緒に楽しみたいと思われ
る方 どうぞご参加くださいませ。

小さいけれど優しい朗読文化の使者になりましょう！

担当 飯島晶子 稲本由美子



赤坂コネスール

第一回自主朗読会“鼓くらべ”

朗読：加藤敬子・鼓：城所ひとみ

去る2月17日、肌寒い一日でした。お陰様で定員30名
のところ40名もの多くのご参加を頂き無事終了致しま
した。お二人のハーモニーは大好評で、心より御堪能頂け
たと思います。皆様、本当に有難うございました。次回は
11月頃予定しております。

決定！フローラルミニコンサート

7月21日（土）2時 “千の風になって”

当協会渡部玲子さんの御出演が決定致しました。

歌と朗読、生演奏とのコラボレーション。

真心を込めて読み上げます。

ぜひご期待を！！

担当安田 TEL&FAX 03 (3319) 1596

やすらぎの竹サウンドと朗読の世界

OZAN率いる竹楽団バンブーシンフォニアの演奏と飯島
晶子による金子みすゞの詩の朗読コラボレーション。

日 時：6月5日（火）午後2時

場 所：横浜みなとみらいホール小ホール

入場料：3,000円朗読協会会員割引：2,500円

児玉朗 朗読教室普通科修了発表会 「はじめての朗読会」

児玉朗 朗読教室普通科の修了発表会「はじめての朗読
会」が2月16日に行われました。受講生6名で昨年10
月より全15回の講座として始まりました。ほとんどの方
が朗読初心者で、もちろん初対面。

しかし回を重ねる毎に教室の空気が柔らかくなり、暖
かい雰囲気になれ、初めの頃は恥かしそうだった発声の
時の声も少しずつ大きくなっていきました。

昨年12月中旬より、朗読会での作品を各自が選び、決
定していきました。

1月に入ると児玉先生の御指導も深く細やかな注意と
なり、皆もより一生懸命作品と取りくんでいる様子がち
らにも伝わってきました。それと共に6名の絆も深まって
いった気がします。

そして「はじめての朗読会」当日。

程良い緊張感の中、練習では出せなかった力を1人1
人が発揮し、自分らしい朗読が出来たのではないかと思
います。各自が選んだ作品もそれぞれの雰囲気ぴったりと
あっていました。椅子に座って順番を待っている皆から、
他のメンバーが朗読している時に発せられる「がんばっ
て」の見えない声援ももちろん伝わってきました。

朗読会終了後、ホッとした笑顔の中、理事長より普通
科の修了証書授与式も行なわれました。

朗読の入口に足を踏み入れた6名の皆さんには、これ
からもずっと朗読を続けていって欲しいと心より願って
います。

そして私も、朗読を始めた頃の新鮮な気持ちを忘れず
に…と改めて感じた1日でした。

普通科アシスタント 渡部玲子



朗読ニュース春号発行人

NPO日本朗読文化協会

理事長 城所 ひとみ

〒107-0052東京都港区赤坂9-1-7-572

TEL：03-3479-4344

FAX：03-3401-2752

E-mail：npo-rodoku@rodoku.org/